

グローバル超好配当株式ファンド (隔月決算型)／(資産成長型)

運用報告書(全体版)

隔月決算型 第11期 (決算日 2021年7月26日)
第12期 (決算日 2021年9月24日)
第13期 (決算日 2021年11月24日)
資産成長型 第4期 (決算日 2021年11月24日)
(作成対象期間 2021年5月25日～2021年11月24日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	約5年1カ月間（2019年11月5日～2024年11月22日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	グローバル超好配当株式マザーファンドの受益証券	
	グローバル超好配当株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	隔月決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	
	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3402>
<3401>

隔月決算型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
1 期末 (2019年11月25日)	9,925	0	△ 0.8	10,046	0.5	98.3	—	—	49
2 期末 (2020年 1 月23日)	10,712	0	7.9	10,792	7.4	99.0	—	—	53
3 期末 (2020年 3 月23日)	7,039	0	△ 34.3	7,528	△ 30.3	91.5	—	—	35
4 期末 (2020年 5 月25日)	7,850	0	11.5	9,107	21.0	99.1	—	—	39
5 期末 (2020年 7 月27日)	8,583	0	9.3	10,010	9.9	98.7	—	—	42
6 期末 (2020年 9 月23日)	8,180	0	△ 4.7	10,199	1.9	98.9	—	—	40
7 期末 (2020年11月24日)	8,900	0	8.8	11,111	8.9	95.2	—	3.9	44
8 期末 (2021年 1 月25日)	9,259	0	4.0	12,052	8.5	96.2	—	2.7	46
9 期末 (2021年 3 月23日)	10,526	0	13.7	12,815	6.3	97.1	—	1.8	52
10期末 (2021年 5 月24日)	11,138	0	5.8	13,412	4.7	96.2	—	3.0	55
11期末 (2021年 7 月26日)	10,986	0	△ 1.4	14,144	5.5	94.4	—	1.7	54
12期末 (2021年 9 月24日)	10,838	0	△ 1.3	14,259	0.8	97.1	—	1.4	54
13期末 (2021年11月24日)	11,059	0	2.0	15,281	7.2	94.9	—	1.3	55

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

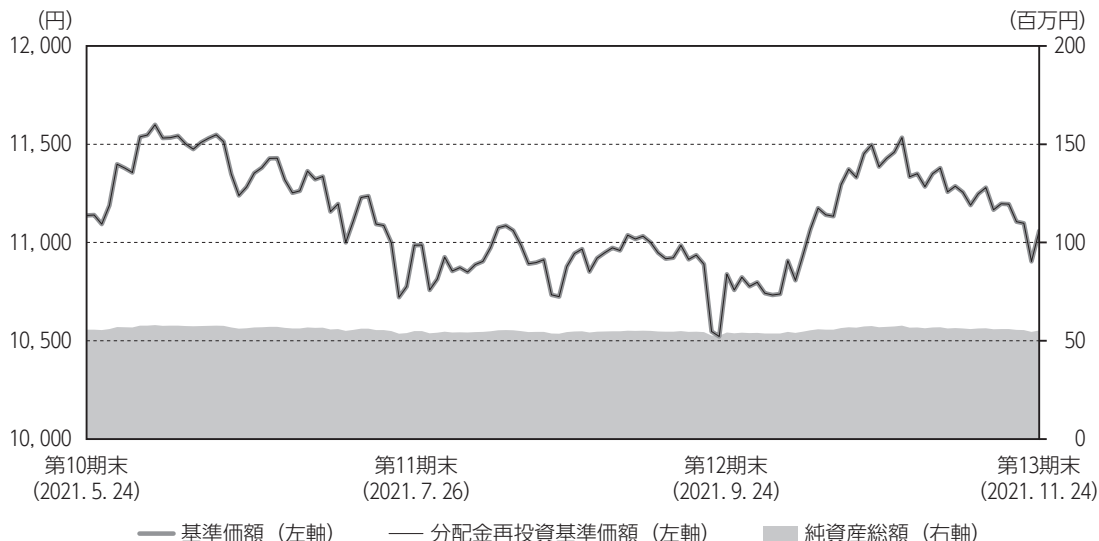
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第11期首：11,138円

第13期末：11,059円（既払分配金 0円）

騰落率：△0.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界株式市況は上昇しましたが、当ファンドが保有する株式の上値は重く、マイナス要因となりました。為替相場は、米ドルなどが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となりました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額はほぼ横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第11期	(期首) 2021年 5 月24日	11, 138	—	13, 412	—	96. 2	—	3. 0
	5 月末	11, 379	2. 2	13, 700	2. 1	96. 3	—	3. 0
	6 月末	11, 253	1. 0	14, 027	4. 6	94. 8	—	2. 5
	(期末) 2021年 7 月26日	10, 986	△ 1. 4	14, 144	5. 5	94. 4	—	1. 7
第12期	(期首) 2021年 7 月26日	10, 986	—	14, 144	—	94. 4	—	1. 7
	7 月末	10, 926	△ 0. 5	14, 061	△ 0. 6	96. 6	—	1. 2
	8 月末	10, 948	△ 0. 3	14, 354	1. 5	96. 4	—	1. 3
	(期末) 2021年 9 月24日	10, 838	△ 1. 3	14, 259	0. 8	97. 1	—	1. 4
第13期	(期首) 2021年 9 月24日	10, 838	—	14, 259	—	97. 1	—	1. 4
	9 月末	10, 798	△ 0. 4	14, 118	△ 1. 0	97. 1	—	1. 3
	10月末	11, 350	4. 7	15, 014	5. 3	97. 5	—	1. 4
	(期末) 2021年11月24日	11, 059	2. 0	15, 281	7. 2	94. 9	—	1. 3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 5. 25 ～ 2021. 11. 24)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み新規感染者数が大幅に減少したことや、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、上昇しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まって金利上昇が嫌気されたことや、米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、2021年9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから、株価は再び上昇に転じました。

■為替相場

為替相場は、対円でまちまちな推移となりました。

為替相場は、当作成期首より2021年8月にかけて、各国の新型コロナウイルス新規感染者数の動向や各国の金融政策への思惑に影響されて、投資通貨は対円でまちまちな動きとなりました。9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドルを中心に投資通貨は上昇しましたが、10月中旬以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

（2021. 5. 25 ～ 2021. 11. 24）

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

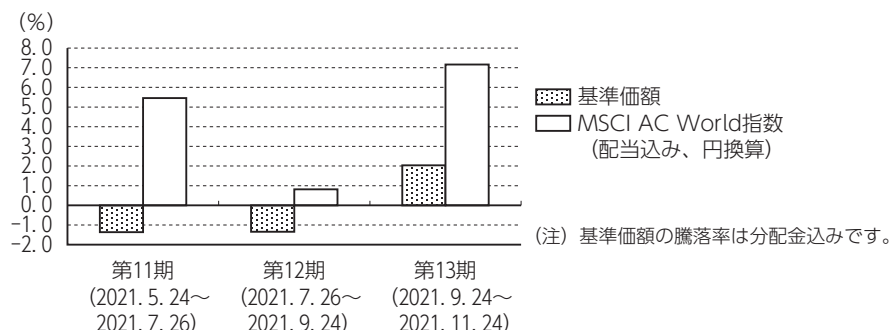
- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、カナダや米国、英国などを組入上位としました。個別銘柄では、IGM FINANCIAL INC（カナダ）、CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE（カナダ）、ABBVIE INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第11期	第12期	第13期
		2021年5月25日 ～2021年7月26日	2021年7月27日 ～2021年9月24日	2021年9月25日 ～2021年11月24日
当期分配金（税込み）	（円）	—	—	—
対基準価額比率	（％）	—	—	—
当期の収益	（円）	—	—	—
当期の収益以外	（円）	—	—	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,479	1,542	1,631

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第11期～第13期 (2021. 5. 25～2021. 11. 24)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	76円	0. 682%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 119円です。
(投 信 会 社)	(37)	(0. 333)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0. 333)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0. 245	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(27)	(0. 241)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 004)	
有価証券取引税	16	0. 146	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(16)	(0. 146)	
そ の 他 費 用	157	1. 408	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(123)	(1. 109)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(33)	(0. 297)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	276	2. 482	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

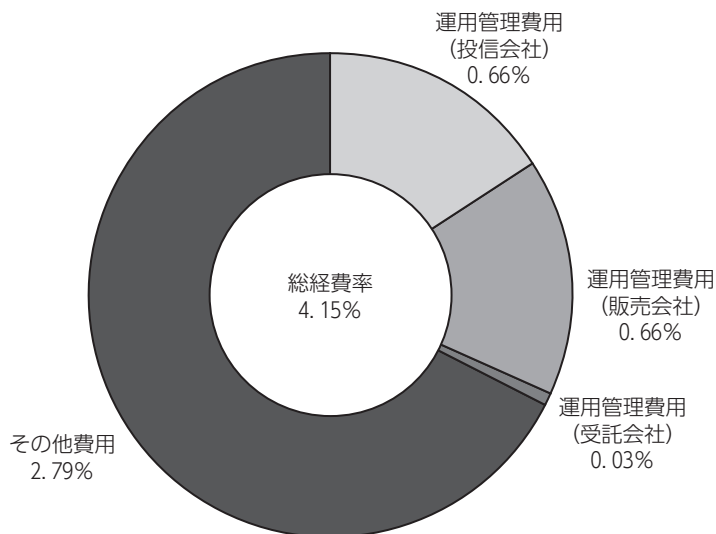
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.15%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年5月25日から2021年11月24日まで)

決 算 期	第 11 期 ～ 第 13 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	—	—	441	500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年5月25日から2021年11月24日まで)

項 目	第 11 期 ～ 第 13 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	210,901千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	107,278千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.96

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第10期末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	48,892	48,451	55,118

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月24日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式マザーファンド	55,118	99.5
コール・ローン等、その他	301	0.5
投資信託財産総額	55,419	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.21円、1カナダ・ドル＝90.88円、1オーストラリア・ドル＝83.26円、1香港・ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝84.37円、1台湾・ドル＝4.146円、1イギリス・ポンド＝154.15円、1スイス・フラン＝123.39円、1ノルウェー・クローネ＝12.94円、1スウェーデン・クローネ＝12.76円、100韓国・ウォン＝9.70円、1オフショア・人民元＝18.024円、1タイ・バーツ＝3.47円、1ユーロ＝129.54円です。

(注3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、第13期末における外貨建純資産（99,849千円）の投資信託財産総額（110,351千円）に対する比率は、90.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2021年7月26日）、（2021年9月24日）、（2021年11月24日）現在

項 目	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	55,063,282円	54,312,897円	55,419,969円
コール・ローン等	254,639	122,983	301,750
グローバル超好配当株式マザーファンド （評価額）	54,808,643	54,189,914	55,118,219
(B) 負債	132,160	122,214	127,402
未払信託報酬	131,656	121,233	125,933
その他未払費用	504	981	1,469
(C) 純資産総額（A－B）	54,931,122	54,190,683	55,292,567
元本	50,000,000	50,000,000	50,000,000
次期繰越損益金	4,931,122	4,190,683	5,292,567
(D) 受益権総口数	50,000,000口	50,000,000口	50,000,000口
1万口当り基準価額（C／D）	10,986円	10,838円	11,059円

* 第10期末における元本額は50,000,000円、当作成期間（第11期～第13期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 第13期末の計算口数当りの純資産額は11,059円です。

■損益の状況

第11期 自 2021年5月25日 至 2021年7月26日

第12期 自 2021年7月27日 至 2021年9月24日

第13期 自 2021年9月25日 至 2021年11月24日

項 目	第11期	第12期	第13期
(A) 有価証券売買損益	△ 626,351円	△ 618,729円	1,228,305円
売買益	2,122	—	1,228,305
売買損	△ 628,473	△ 618,729	—
(B) 信託報酬等	△ 132,160	△ 121,710	△ 126,421
(C) 当期損益金（A＋B）	△ 758,511	△ 740,439	1,101,884
(D) 前期繰越損益金	5,689,633	4,931,122	4,190,683
(E) 合計（C＋D）	4,931,122	4,190,683	5,292,567
次期繰越損益金（E）	4,931,122	4,190,683	5,292,567
分配準備積立金	7,395,156	7,713,572	8,155,270
繰越損益金	△ 2,464,034	△ 3,522,889	△ 2,862,703

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,269,577円	318,416円	441,698円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	0	0	0
(d) 分配準備積立金	6,125,579	7,395,156	7,713,572
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	7,395,156	7,713,572	8,155,270
(f) 分配金	0	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	7,395,156	7,713,572	8,155,270
(h) 受益権総口数	50,000,000口	50,000,000口	50,000,000口

資産成長型

設定以来の運用実績

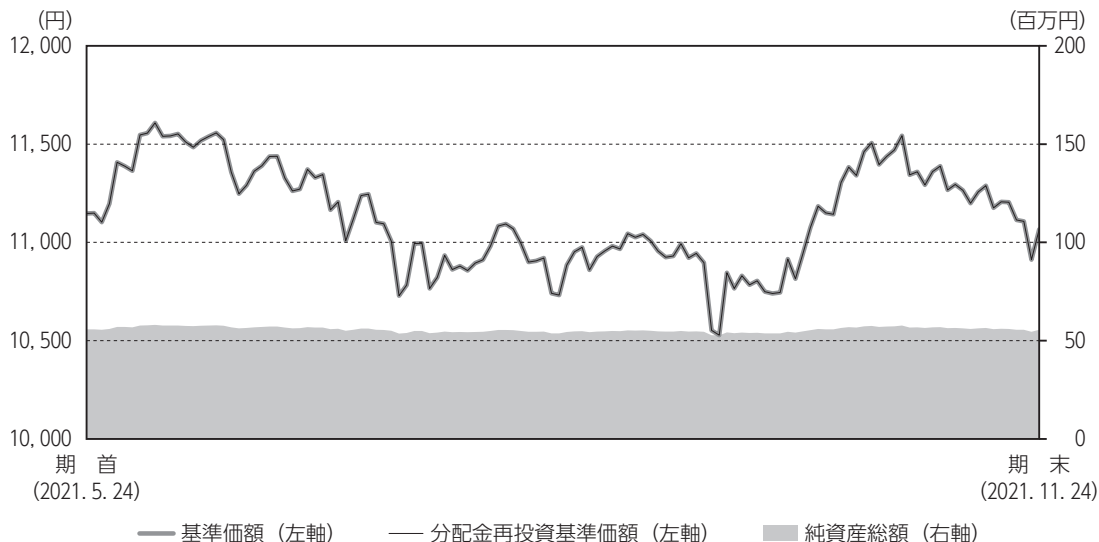
決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
1 期末 (2020年 5 月25日)	7,851	0	△ 21.5	9,107	△ 8.9	99.1	—	—	39
2 期末 (2020年11月24日)	8,902	0	13.4	11,111	22.0	95.2	—	3.9	44
3 期末 (2021年 5 月24日)	11,147	0	25.2	13,412	20.7	96.1	—	3.0	55
4 期末 (2021年11月24日)	11,066	0	△ 0.7	15,281	13.9	94.7	—	1.3	55

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,147円

期末：11,066円（分配金 0 円）

騰落率：△0.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

世界株式市況は上昇しましたが、当ファンドが保有する株式の上値は重く、マイナス要因となりました。為替相場は、米ドルなどが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となりました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額はほぼ横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		MSC I AC World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2021年 5 月24日	円	%		%	%	%	%
	11, 147	—	13, 412	—	96. 1	—	3. 0
5 月末	11, 388	2. 2	13, 700	2. 1	96. 2	—	3. 0
6 月末	11, 262	1. 0	14, 027	4. 6	94. 8	—	2. 5
7 月末	10, 934	△ 1. 9	14, 061	4. 8	96. 9	—	1. 3
8 月末	10, 956	△ 1. 7	14, 354	7. 0	96. 7	—	1. 3
9 月末	10, 805	△ 3. 1	14, 118	5. 3	97. 4	—	1. 3
10月末	11, 359	1. 9	15, 014	11. 9	97. 8	—	1. 4
(期末) 2021年11月24日	11, 066	△ 0. 7	15, 281	13. 9	94. 7	—	1. 3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 5. 25 ～ 2021. 11. 24)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み新規感染者数が大幅に減少したことや、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、上昇しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まって金利上昇が嫌気されたことや、米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、2021年9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから、株価は再び上昇に転じました。

■為替相場

為替相場は、対円でまちまちな推移となりました。

為替相場は、当作成期首より2021年8月にかけて、各国の新型コロナウイルス新規感染者数の動向や各国の金融政策への思惑に影響されて、投資通貨は対円でまちまちな動きとなりました。9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドルを中心に投資通貨は上昇しましたが、10月中旬以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

(2021. 5. 25 ～ 2021. 11. 24)

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

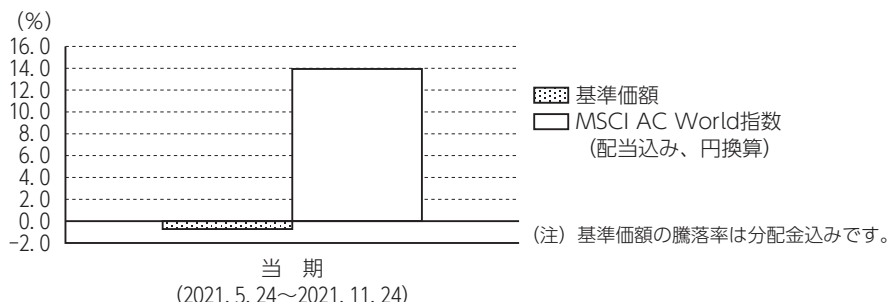
- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、カナダや米国、英国などを組入上位としました。個別銘柄では、IGM FINANCIAL INC（カナダ）、CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE（カナダ）、ABBVIE INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年5月25日 ～2021年11月24日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,146

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 5. 25～2021. 11. 24)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	76円	0.682%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,130円です。
(投 信 会 社)	(37)	(0.333)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0.333)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0.246	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(27)	(0.242)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
有価証券取引税	16	0.147	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(16)	(0.147)	
そ の 他 費 用	157	1.411	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(124)	(1.111)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(33)	(0.298)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	277	2.486	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

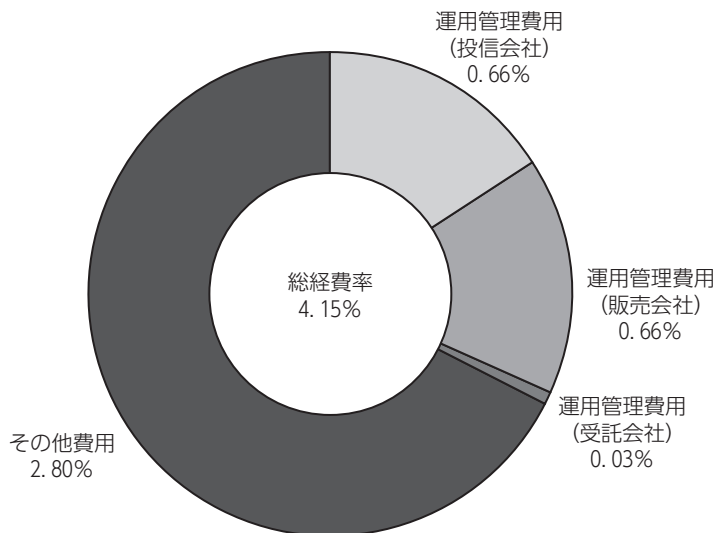
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.15%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況
(2021年5月25日から2021年11月24日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	—	—	356	400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2021年5月25日から2021年11月24日まで)

項 目	当 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	210,901千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	107,278千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.96

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	48,905	48,548	55,228

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式マザーファンド	55,228	98.8
コール・ローン等、その他	684	1.2
投資信託財産総額	55,913	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.21円、1カナダ・ドル＝90.88円、1オーストラリア・ドル＝83.26円、1香港・ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝84.37円、1台湾・ドル＝4.146円、1イギリス・ポンド＝154.15円、1スイス・フラン＝123.39円、1ノルウェー・クローネ＝12.94円、1スウェーデン・クローネ＝12.76円、100韓国・ウォン＝9.70円、1オフショア・人民元＝18.024円、1タイ・バーツ＝3.47円、1ユーロ＝129.54円です。

(注3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（99,849千円）の投資信託財産総額（110,351千円）に対する比率は、90.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	55,913,501円
コール・ローン等	684,819
グローバル超好配当株式 マザーファンド（評価額）	55,228,682
(B) 負債	380,567
未払信託報酬	379,098
その他未払費用	1,469
(C) 純資産総額（A－B）	55,532,934
元本	50,183,376
次期繰越損益金	5,349,558
(D) 受益権総口数	50,183,376口
1万口当り基準価額（C／D）	11,066円

* 期首における元本額は50,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は183,376円、同解約元本額は0円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,066円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	21,029
(d) 分配準備積立金	5,733,780
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	5,754,809
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	5,754,809
(h) 受益権総口数	50,183,376口

■損益の状況

当期 自 2021年5月25日 至 2021年11月24日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 20,378円
売買損	△ 20,378
(B) 信託報酬等	△ 380,567
(C) 当期損益金（A＋B）	△ 400,945
(D) 前期繰越損益金	5,733,780
(E) 追加信託差損益金	16,723
（配当等相当額）	（ 21,029）
（売買損益相当額）	（△ 4,306）
(F) 合計（C＋D＋E）	5,349,558
次期繰越損益金（F）	5,349,558
追加信託差損益金	16,723
（配当等相当額）	（ 21,029）
（売買損益相当額）	（△ 4,306）
分配準備積立金	5,733,780
繰越損益金	△ 400,945

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」を参照ください。

グローバル超好配当株式マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2021年11月24日）

（作成対象期間 2020年11月25日～2021年11月24日）

グローバル超好配当株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

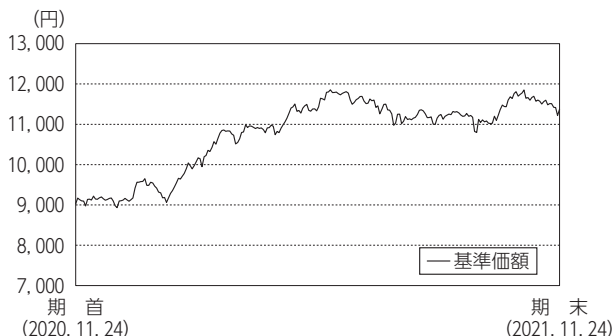
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰落率 %	指数	騰落率 %	%	%	%
(期首) 2020年11月24日	9,030	—	11,111	—	95.4	—	3.9
11月末	9,096	0.7	11,257	1.3	94.6	—	4.1
12月末	9,123	1.0	11,577	4.2	95.9	—	3.4
2021年 1月末	9,184	1.7	11,905	7.2	93.4	—	3.0
2月末	10,147	12.4	12,357	11.2	97.0	—	1.9
3月末	10,986	21.7	13,007	17.1	96.9	—	2.1
4月末	11,152	23.5	13,504	21.5	95.5	—	3.7
5月末	11,629	28.8	13,700	23.3	96.3	—	3.0
6月末	11,513	27.5	14,027	26.2	94.8	—	2.5
7月末	11,190	23.9	14,061	26.6	96.8	—	1.3
8月末	11,226	24.3	14,354	29.2	96.5	—	1.3
9月末	11,084	22.7	14,118	27.1	97.1	—	1.3
10月末	11,663	29.2	15,014	35.1	97.4	—	1.4
(期末) 2021年11月24日	11,376	26.0	15,281	37.5	95.2	—	1.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,030円 期末：11,376円 騰落率：26.0%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況は、米国で追加経済対策が発表されたことや新型コロナウイルスワクチン接種の進展による経済活動再開期待の高まりなどを背景に上昇しました。為替相場は、米ドルなどが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となりました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米国大統領選挙の結果に対する不確実性が後退したことや、それによって大型経済対策への期待が高まったこと、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったことなどが好感され、上昇しました。2021年に入っても、1月には米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大型経済対策の実施などが現実味を帯びたことが好感され、株価は上昇しました。3月には、実際に米国で追加経済対策が発表されたことや、ワクチンの接種が進んで6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したこと、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、上昇しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まって金利上昇が嫌気されたことや、米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから、株価は再び上昇に転じました。

○為替相場

為替相場は、対円で上昇しました。

為替相場は、米国において民主党が大統領府および上下両院を制したことで大規模経済対策などの実現可能性が高まり、米国の金利上昇に加えてリスク選好姿勢が強まったことから、当作成期首から2021年3月にかけて投資通貨は対円で上昇しました。4月以降は、各国の新型コロナウイルスの新規感染者数の動向や各国の金融政策への思惑に影響されて、投資通貨はまちまちな動きとなりました。9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドルを中心に投資通貨は上昇しましたが、10月中旬以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

グローバル超好配当株式マザーファンド

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、カナダや米国、英国などを組入上位としました。個別銘柄では、IGM FINANCIAL INC（カナダ）、CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE（カナダ）、ABBVIE INC（米国）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	44円 (43)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税 (株式)	23 (23)
その他費用 (保管費用)	253 (218)
(その他)	(35)
合 計	320

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2020年11月25日から2021年11月24日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 3.7 (ー)	千円 9,032 (ー)	千株 1.5	千円 2,826
	アメリカ	百株 93.95 (0.03)	千アメリカ・ドル 448 (ー)	百株 110.93	千アメリカ・ドル 460
外	カナダ	百株 13.9 (ー)	千カナダ・ドル 61 (ー)	百株 7.25	千カナダ・ドル 18
	オーストラリア	百株 ー (ー)	千オーストラリア・ドル ー (ー)	百株 1.2	千オーストラリア・ドル 16
外	香港	百株 2,010 (△ 0.3)	千香港・ドル 2,175 (ー)	百株 2,689	千香港・ドル 3,343
	シンガポール	百株 4 (ー)	千シンガポール・ドル 12 (ー)	百株 ー	千シンガポール・ドル ー
外	台湾	百株 80 (ー)	千台湾・ドル 2,098 (ー)	百株 86	千台湾・ドル 1,844
	イギリス	百株 149.5 (ー)	千イギリス・ポンド 128 (ー)	百株 102.95	千イギリス・ポンド 135
外	スイス	百株 0.52 (ー)	千スイス・フラン 24 (ー)	百株 ー	千スイス・フラン ー
	ノルウェー	百株 6.55 (ー)	千ノルウェー・クローネ 214 (ー)	百株 3.45	千ノルウェー・クローネ 146
外	スウェーデン	百株 7.1 (ー)	千スウェーデン・クローネ 155 (ー)	百株 2.1	千スウェーデン・クローネ 40
	韓国	百株 ー (ー)	千韓国・ウォン ー (ー)	百株 4.55	千韓国・ウォン 18,078
国	中国	百株 10 (ー)	千オフショア・人民元 23 (ー)	百株 36	千オフショア・人民元 75
	タイ	百株 14 (ー)	千タイ・バーツ 132 (ー)	百株 14	千タイ・バーツ 137
外	ユーロ (オランダ)	百株 19.75 (ー)	千ユーロ 21 (ー)	百株 9.55	千ユーロ 12
	ユーロ (ベルギー)	百株 0.55 (ー)	千ユーロ 5 (ー)	百株 0.55	千ユーロ 5
外	ユーロ (フランス)	百株 10.55 (ー)	千ユーロ 24 (ー)	百株 2.8	千ユーロ 6

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ (ドイツ)	百株 6.11 (ー)	千ユーロ 8 (ー)	百株 1.23	千ユーロ 23
	ユーロ (スペイン)	百株 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	百株 3.3	千ユーロ 5
	ユーロ (イタリア)	百株 118.5 (ー)	千ユーロ 81 (ー)	百株 101.75	千ユーロ 70
	ユーロ (フィンランド)	百株 14.75 (ー)	千ユーロ 35 (ー)	百株 4.5	千ユーロ 12
	ユーロ (ギリシャ)	百株 20 (ー)	千ユーロ 30 (ー)	百株 8.25	千ユーロ 12
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 190.21 (ー)	千ユーロ 207 (ー)	百株 131.93	千ユーロ 149

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
LUKOIL PJSC-SPON ADR (ロシア)	千株 0.67	千円 6,333	円 9,452	FIFTH THIRD BANCORP (アメリカ)	千株 1.55	千円 6,435	円 4,152
IGM FINANCIAL INC (カナダ)	1.265	5,143	4,065	ENEL SPA (イタリア)	5.075	5,388	1,061
ABBVIE INC (アメリカ)	0.395	5,011	12,686	POLYMETAL INTERNATIONAL PLC (ジョージア)	2.095	4,788	2,285
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS (ケイマン諸島)	11	4,853	441	KUNLUN ENERGY CO LTD (パミューダ)	46	4,669	101
FORTUM OYJ (フィンランド)	1.475	4,619	3,132	LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	8	4,660	582
UNITED UTILITIES GROUP PLC (イギリス)	2.85	4,509	1,582	SITC INTERNATIONAL HOLDINGS (ケイマン諸島)	11	4,580	416
KMC KUEI MENG INTERNATIONAL (台湾)	4.6	4,312	937	XINYI GLASS HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	12	4,556	379
SBERBANK PJSC-SPONSORED ADR (ロシア)	2.35	4,155	1,768	KB FINANCIAL GROUP INC-ADR (韓国)	0.995	4,319	4,341
EXXON MOBIL CORP (アメリカ)	0.595	4,125	6,933	EC HEALTHCARE (ケイマン諸島)	27	4,282	158
HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA (ギリシャ)	2	4,016	2,008	SBERBANK PJSC-SPONSORED ADR (ロシア)	2.015	3,698	1,835

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年11月25日から2021年11月24日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 5.65 (ー)	千オーストラリア・ドル 26 (ー)	千口 11.95 (ー)	千オーストラリア・ドル 52 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

グローバル超好配当株式マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘 柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評価額
		千株	千株	千円
医薬品 (一)				
武田薬品		0.1	—	—
情報・通信業 (18.9%)				
ソフトバンク		—	1.2	1,905
卸売業 (39.1%)				
住友商事		—	1.3	2,170
三菱商事		0.4	0.5	1,767
保険業 (41.9%)				
SOMPO ホールディングス		—	0.5	2,488
MS & AD		0.3	0.5	1,730
T&D ホールディングス		1	—	—
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
		1.8	4	10,061
銘柄数<比率>		4銘柄	5銘柄	<9.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル 千円	
(アメリカ)					
CITIZENS FINANCIAL GROUP		3.6	—	—	金融
LYONDELLBASELL INDU-CL A		1.75	—	—	素材
EXXON MOBIL CORP		—	2.8	17	エネルギー
GENERAL MOTORS CO		1.5	—	—	一般消費財・サービス
FIRST HORIZON CORP		9.45	—	—	金融
FIFTH THIRD BANCORP		14.45	—	—	金融
INTL BUSINESS MACHINES CORP		0.2	—	—	情報技術
CANADIAN NATURAL RESOURCES		—	4.5	19	エネルギー
ABBVIE INC		1.25	2.85	33	ヘルスケア
ALTRIA GROUP INC		4.8	—	—	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		—	2.5	27	金融
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP		0.5	—	—	金融
ROYAL BANK OF CANADA		1.6	2.15	22	金融
CHEVRON CORP		—	1.55	18	エネルギー
AT&T INC		1.5	1	2	コミュニケーション・サービス
WESTROCK CO		0.65	—	—	素材
MARATHON PETROLEUM CORP		1.2	—	—	エネルギー
VALERO ENERGY CORP		—	1.3	9	エネルギー
WILLIAMS COS INC		2.25	4.5	12	エネルギー
OGE ENERGY CORP		—	5	17	公益事業

銘柄	株数	当株数	期末評価額		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	1.1	1.35	15	1,830	金融
BANK OF NOVA SCOTIA	—	2.35	15	1,781	金融
KB FINANCIAL GROUP INC-ADR	9.4	—	—	—	金融
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR	14.15	17.5	30	3,478	金融
LUKOIL PJSC-SPON ADR	0.35	3.4	30	3,545	エネルギー
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	69.7 18 銘柄	52.75 14 銘柄	273 <28.5%>	31,467
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	3.55	3.55	52	4,811	金融
ROYAL BANK OF CANADA	1	1	13	1,196	金融
CANADIAN NATURAL RESOURCES	2	2	10	975	エネルギー
MANULIFE FINANCIAL CORP	6	—	—	—	金融
IGM FINANCIAL INC	—	12.65	62	5,697	金融
カナダ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	12.55 4 銘柄	19.2 4 銘柄	139 <11.5%>	12,680
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円
MACQUARIE GROUP LTD	2.05	0.85	17	1,460	金融
オーストラリア・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	2.05 1 銘柄	0.85 1 銘柄	17 <1.3%>	1,460
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円
SUN HUNG KAI PROPERTIES	5	—	—	—	不動産
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	—	10	33	501	不動産
TINGYI (CAYMAN ISLN) HLDG CO	—	20	31	459	生活必需品
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	120	—	—	—	資本財・サービス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	160	—	—	—	金融
CHINA MOBILE LTD	5	—	—	—	コミュニケーション・サービス
SWIRE PROPERTIES LTD	64	—	—	—	不動産
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	5	—	—	—	公益事業
CHINA RESOURCES LAND LTD	20	—	—	—	不動産
CHINA RESOURCES CEMENT	60	—	—	—	素材
PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H	—	80	19	281	金融
LOGAN GROUP CO LTD	30	—	—	—	不動産
CHINA AOYUAN GROUP LTD	20	—	—	—	不動産
GUANGDONG INVESTMENT LTD	20	—	—	—	公益事業
KWG GROUP HOLDINGS LTD	135	—	—	—	不動産
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	30	—	—	—	不動産
CHINA RES LAND RTS	0.3	—	—	—	不動産
KUNLUN ENERGY CO LTD	100	20	14	215	公益事業
CHINA NATIONAL BUILDING MA-H	—	20	17	263	素材
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	55	—	—	—	不動産
香港・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	829.3 16 銘柄	150 5 銘柄	116 <1.6%>	1,721

グローバル超好配当株式マザーファンド

銘 柄	株 数	株 数	期 末 評 価 額		業 種 等
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(シンガポール) DBS GROUP HOLDINGS LTD	百株 6	百株 10	千シンガポール・ドル 32	千円 2,732	金融
シンガポール・ドル通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6 1 銘柄	32	2,732 <2.5%>	
(台湾) MICRO-STAR INTERNATIONAL CO NOVATEK MICROELECTRONICS COR KMC KUEI MENG INTERNATIONAL POYA INTERNATIONAL CO LTD	百株 20 — — 10	百株 — 14 10 —	千台湾・ドル — 679 205 —	千円 — 2,818 852 —	情報技術 情報技術 一般消費財・サービス 一般消費財・サービス
台湾・ドル通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	30 2 銘柄	885	3,670 <3.3%>	
(イギリス) BAE SYSTEMS PLC GLAXOSMITHKLINE PLC POLYMETAL INTERNATIONAL PLC RIO TINTO PLC UNITED UTILITIES GROUP PLC LEGAL & GENERAL GROUP PLC NATIONAL GRID PLC BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC BHP GROUP PLC PERSIMMON PLC	百株 4 1 13.2 2.65 — 15 14.6 6.05 — 4.85	百株 32 7.75 — 0.5 18.5 46 — 1.15 2 —	千イギリス・ポンド 18 11 — 2 19 13 — 2 4 —	千円 2,804 1,831 — 359 3,047 2,090 — 458 616 —	資本財・サービス ヘルスケア 素材 素材 公益事業 金融 公益事業 生活必需品 素材 一般消費財・サービス
イギリス・ポンド通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	61.35 8 銘柄	72	11,209 <10.2%>	
(スイス) ZURICH INSURANCE GROUP AG SWISS LIFE HOLDING AG-REG	百株 — —	百株 0.12 0.4	千スイス・フラン 4 20	千円 582 2,505	金融 金融
スイス・フラン通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	0.52 2 銘柄	25 <2.8%>	
(ノルウェー) DNB BANK DNB YARA INTERNATIONAL ASA	百株 — 4 3.15	百株 7.25 — 3	千ノルウェー・クローネ 153 — 135	千円 1,985 — 1,753	金融 金融 素材
ノルウェー・クローネ通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	7.15 2 銘柄	10.25 2 銘柄	288 <3.4%>	
(スウェーデン) VOLVO AB-B SHS	百株 —	百株 5	千スウェーデン・クローネ 103	千円 1,325	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 1 銘柄	5 103	1,325 <1.2%>	

銘		柄	期 首		期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(韓国)			百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
KT&G CORP			0.85	0.35	2,961	287	生活必需品 金融
HANA FINANCIAL GROUP			6.2	2.15	9,137	886	
韓国・ウォン通貨計	株 数、金 額	7.05	2.5	12,098	1,173		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	2 銘柄		<1.1%>		
(中国)			百株	百株	千オフショア・人民元	千円	
INDUSTRIAL BANK CO LTD -A			26	—	—	—	金融
オフショア・人民元通貨計	株 数、金 額	26	—	—	—		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	—		<—>		
(ユーロ (オランダ))			百株	百株	千ユーロ	千円	
ING GROEP NV			5.25	16	20	2,701	金融 資本財・サービス
RANDSTAD NV			1.9	1.35	8	1,040	
国 小 計	株 数、金 額	7.15	17.35	28	3,742		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	2 銘柄		<3.4%>		
(ユーロ (フランス))			百株	百株	千ユーロ	千円	
BOUYGUES SA			0.55	—	—	—	資本財・サービス 金融
AXA SA			1.2	9.5	24	3,137	
国 小 計	株 数、金 額	1.75	9.5	24	3,137		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	1 銘柄		<2.8%>		
(ユーロ (ドイツ))			百株	百株	千ユーロ	千円	
E. ON SE			—	6	6	826	公益事業 金融
ALLIANZ SE-REG			1.32	0.2	4	526	
国 小 計	株 数、金 額	1.32	6.2	10	1,352		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	2 銘柄		<1.2%>		
(ユーロ (スペイン))			百株	百株	千ユーロ	千円	
RED ELECTRICA CORPORACION SA			3.3	—	—	—	公益事業
国 小 計	株 数、金 額	3.3	—	—	—		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	—		<—>		
(ユーロ (イタリア))			百株	百株	千ユーロ	千円	
POSTE ITALIANE SPA			—	18	21	2,742	金融 公益事業
ENEL SPA			43	2.75	1	246	
SNAM SPA			—	36	17	2,330	公益事業
TERNA SPA			—	3	1	254	公益事業
国 小 計	株 数、金 額	43	59.75	43	5,573		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	4 銘柄		<5.1%>		
(ユーロ (フィンランド))			百株	百株	千ユーロ	千円	
UPM-KYMMENE OYJ			2.2	0.7	2	293	素材 公益事業
FORTUM OYJ			—	11.75	29	3,806	
国 小 計	株 数、金 額	2.2	12.45	31	4,100		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	2 銘柄		<3.7%>		

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦貨換算金額	
ユーロ（ギリシャ） HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA		百株	百株	千ユーロ 千円	コミュニケーション・サービス
		2.75	14.5	21 2,849	
国 小 計	株 数、金 額	2.75	14.5	21 2,849	
	銘柄数＜比率＞	1 銘柄	1 銘柄	<2.6%>	
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数、金 額	61.47	119.75	160 20,755	
	銘柄数＜比率＞	9 銘柄	12 銘柄	<18.8%>	
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	1,112.62	502.72	— 95,023	
	銘柄数＜比率＞	64 銘柄	53 銘柄	<86.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)外国投資信託証券

銘 柄		期 首	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
				外貨建金額 邦貨換算金額
(オーストラリア) STOCKLAND		千口	千口	千オーストラリア・ドル 千円
		10.2	3.9	17 1,444
合 計	口 数、金 額	10.2	3.9	17 1,444
	銘柄数＜比率＞	1 銘柄	1 銘柄	<1.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
株式	千円 105,085	% 95.2
投資信託証券	1,444	1.3
コール・ローン等、その他	3,820	3.5
投資信託財産総額	110,351	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.21円、1カナダ・ドル＝90.88円、1オーストラリア・ドル＝83.26円、1香港・ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝84.37円、1台湾・ドル＝4.146円、1イギリス・ポンド＝154.15円、1スイス・フラン＝123.39円、1ノルウェー・クローネ＝12.94円、1スウェーデン・クローネ＝12.76円、100韓国・ウォン＝9.70円、1オフショア・人民元＝18.024円、1タイ・バーツ＝3.47円、1ユーロ＝129.54円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（99,849千円）の投資信託財産総額（110,351千円）に対する比率は、90.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	110,351,203円
コール・ローン等	1,481,118
株式（評価額）	105,085,437
投資信託証券（評価額）	1,444,977
未収入金	1,774,392
未収配当金	565,279
(B) 負債	—
(C) 純資産総額（A－B）	110,351,203
元本	96,999,738
次期繰越損益金	13,351,465
(D) 受益権総口数	96,999,738口
1万口当り基準価額（C／D）	11,376円

* 期首における元本額は98,375,805円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,376,067円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型） 48,548,420円

 グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型） 48,451,318円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,376円です。

■損益の状況

当期 自 2020年11月25日 至 2021年11月24日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,902,436円
受取配当金	6,902,429
受取利息	7
(B) 有価証券売買損益	18,623,785
売買益	27,890,338
売買損	△ 9,266,553
(C) その他費用	△ 2,473,838
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	23,052,383
(E) 前期繰越損益金	△ 9,546,985
(F) 解約差損益金	△ 153,933
(G) 合計（D＋E＋F）	13,351,465
次期繰越損益金（G）	13,351,465

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。